

「素敵なお出合いに感謝」

友人と話をしたり、勉強をしたり、サイクリングやスキー、カーリングをするために外に出かけたりと充実した1年を過ごすことができました。そんな私の1年について少しお話をさせていただきます。

困気の中でこの1年、沢山の学びの獲得、経験ができました。

私自身入学前から楽しみにしていた自然を生かした野外での焚き火や尻滑り、泥団子づくりなどの活動が特に印象に残っています。楽しさや面白さ、痛みは自分の身体を使うからこそ感じることできるのだなと思えます。

このような経験を保育の現場に出る前

に自分の身体を使って感じられるのは貴重な経験であり、道北の地で学ぶことの大きな魅力だと思います。

また、オープンキャンパスのスタッフとして活動したことは、私にとって非常に大きな経験でした。高校2年生の秋、志望校を決めることができなかつた私は当時の担任の先生の勧めもありオープンキャンパスに参加しました。

その際に受講した魅力ある模擬授業、社会保育学科のキラキラとした先輩の姿に惹かれ、「この大学で絶対に4年間学ぶぞ！」と心に誓い志望校を決めたことを鮮明に覚えています。私にとってオープンキャンパスは重要なきっかけでした。

当時の私のように不安や悩みを抱えている方々の小さな力になれたらという思いを胸に今年度のオープンキャンパスもスタッフの一員として大学、そして名寄市の魅力を全力で発信していきたいと思えます。

最後にになりますがこの1年、新たな土地で不自由のない生活ができたのは、色々な面で支えてくれる両親、いつも気にかけてくれる先生方、互いに高め合うことのできる友人、温かい名寄市の方々、皆様のおかげであると感じます。この場をお借りして感謝申し上げます。いつもありがとうございます。どうぞごきげんください。

残りの大学生活、新型コロナウイルスの影響は少なからずあると思いますが、失敗を恐れず新たなことに挑戦していきたい、見たことのない本物の景色を見たいです。

社会保育学科1年

北野柚香

私が大学生となり、名寄市で生活を始めてから早くも1年が経過しました。

社会保育学科1年

